
電動リール糸巻学習を行う際のご注意



ご使用の電動リールで糸巻学習を行う際、
専用のプログラマを装着する必要があります。

ご注意ください。

プログラマの種類、使用方法は次ページよりご確認ください。

電動リール糸巻学習方法

商品コード	年式	品番	写真
RG033000	1990年	EC3000	
RG034000	1990年	EC4000	
RG035000	1990年	EC5000	
RG062000	1991年	TM2000	
RG063000	1991年	TM3000	
RG064000	1992年	TM4000	
RG072000	1996年	TM2000H	
RG073000	1994年	TM3000H	
RG074000	1995年	TM4000H	
RG076000	1996年	TM6000H	
RG083000	1994年	3000EV	

商品コード	年式	品番	写真
RG093000	1995 年	3000XT	
RG094000	1995 年	4000XT	
RG096000	1995 年	6000XT	
RG103000	1997 年	3000XH	
RG133000	1998 年	3000XH	
RG113000	1997 年	3000H	

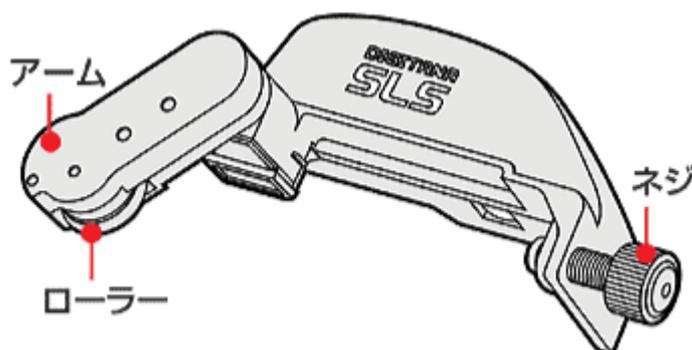
1 糸をセットします。

- 1.1 レベルワインドに糸を通します。
- 1.2 糸をスプールのピンに結んでください。
- 1.3 スプールのピンがない機種は、糸を結びテープ等でスプールの貼りつけ、4～5回ハンドルを正転させ、スプールの糸が滑らずに巻けることを確認してください。
- 1.4 下巻をする場合は先に下巻をしてから本糸を結び「2」に進んでください。

2 プログラマを取り付けます。

プログラマの各部名称 (P-01、P-3)

(P-6・P-9は形状、取り付け向きが異なります。)

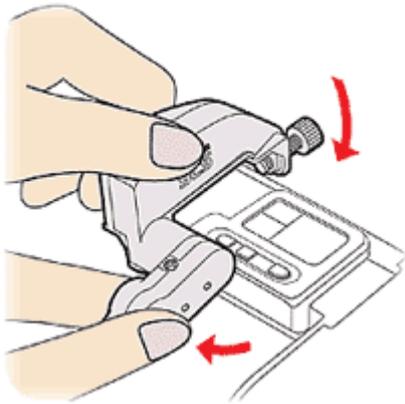


プログラマー一覧

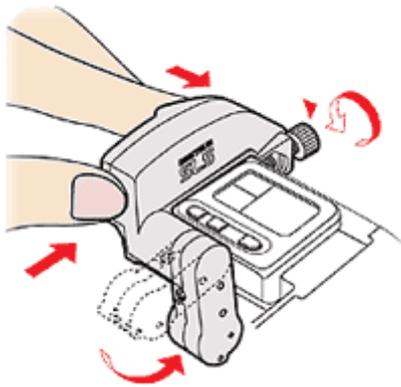
RG033000	EC3000	P-3
RG034000	EC4000	P-3
RG035000	EC5000	P-3
RG062000	TM2000	P-01
RG063000	TM3000	P-01
RG064000	TM4000	P-3
RG072000	TM2000H	P-01
RG073000	TM3000H	P-01

RG074000	TM4000H	P-3
RG076000	TM6000H	P-6
RG083000	3000EV	P-01
RG093000	3000XT	P-01
RG094000	4000XT	P-01
RG096000	6000XT	P-6

RG103000	97年 3000XH	P-9	左記3機種はシマノデュラPE6号を300m巻かれる場合はプログラマを使用しなくても入力できます。5頁へ。
RG113000	97年 3000H	P-9	
RG133000	98年 3000XH	P-9	



- 2.1 まず、プログラマのネジをゆるめます。
そして、アームが内側に入り込まないように、指でアームを起こしながらセットします。



- 2.2 図のように表示部の横にピッタリつけてセットし、ネジを締めてください。



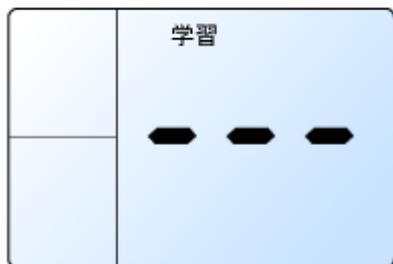
3 糸巻量を記憶させます。

3.1 クラッチレバーを ON にしてください。

(ストッパーつまみの付いている機種はストッパーつまみも ON にしてください。)

3.2 電源コードを接続してください

A図



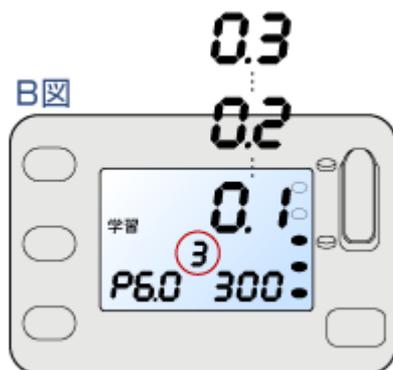
3.3 メインスイッチを押して糸を巻いてください。

※ EC3000・4000・5000 は先に「リセットボタン」を押してください。(デジタル表示が、A 図のように変わるまでメインスイッチを押してください。)

[下記の機種は B 図のようになります。]

- ・RG103000 97 年 3000XH
- ・RG113000 97 年 3000H
- ・RG133000 98 年 3000XH

B図



※ 実際に釣りをするときと、同じくらいのテンションで糸を巻いてください。

(約 500g 程度のテンションを目安にしてください。)

注意: 巻き上げのテンションは (赤丸の中の) 数字が 3 になるようにしてください。



3.4 糸を完全に巻き終えたらネジをゆるめて、プログラマをはずしてください。

※ プログラマは糸巻学習時のみ使用します。

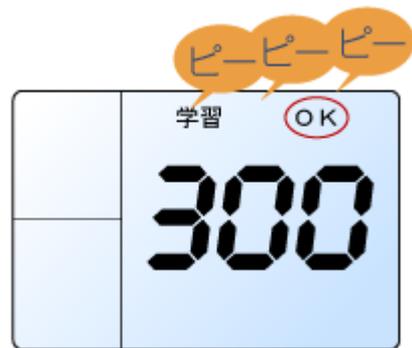
実釣時には不用ですが、無くさないように保管してください。

3.5 機種により、指定のボタンを押してください。

棚セットボタン	底・棚セットボタン	棚セットボタン	底メモボタン
RG033000 EC3000 RG034000 EC4000 RG035000 EC5000	RG062000 TM2000 RG063000 TM3000 RG064000 TM4000 RG072000 TM2000H RG073000 TM3000H RG074000 TM4000H RG076000 TM6000H RG083000 3000EV	RG093000 3000XT RG094000 4000XT RG096000 6000XT	RG103000 97年 3000XH RG113000 97年 3000H RG133000 98年 3000XH

3 回断続音が鳴り、巻かれた糸の量と、「OK」の表示が出ます。

- ※ 通常船用の道糸は 100m 単位です。
例えばボビン 3 巻で 300m 巻いたつもりでも、表示が 303m というような数字になることがあります。これは糸の長さが長いために生じるものです。
- ※ 巻き取り長さが 26m 以下ですと、「OK」の表示が出ず学習されません。



例)300m巻いた場合

3.6 これで学習は完了です。(カウンターは自動的に「0.0」に戻ります)

- ※ EC3000・4000・5000 は巻かれた糸の量は表示されず「0.0」となり、「セット完了」の表示が残ります。
ハンドルを少し正転させると「セット完了」の表示が消えます。
(カウンターの数値と実際の糸の出た長さとは最大で±3%の誤差が生じる場合があります。)

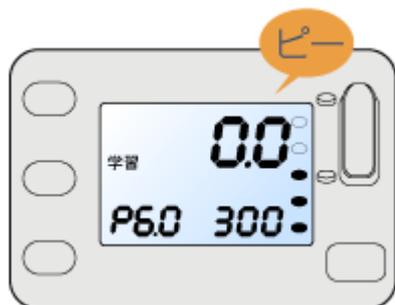
4 シマノデュラ PE6 号を 300m 巻かれる場合。

RG103000 97 年 3000XH・RG113000 97 年 3000H・RG133000 98 年 3000XH

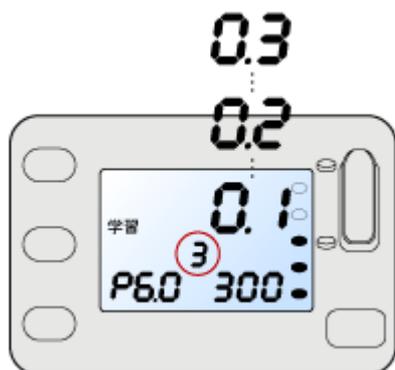


※5秒以上同時に押す

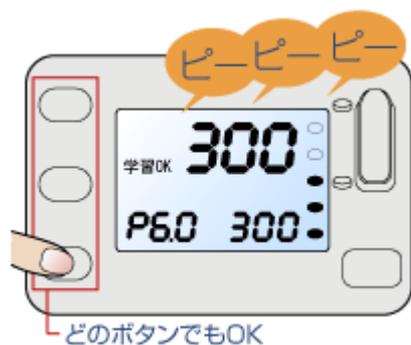
4.1 上/底切替ボタンと底メモ・高切れボタンを同時に5秒押します。



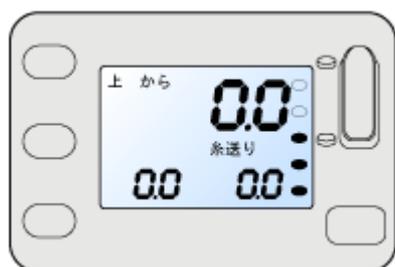
4.2 「ピー」とアラームがなった後、左のように表示されます。



4.3 メインスイッチ (ON/OFF) を押して糸を巻きます。パネル中央に表示される数 (赤丸の中) が 3 になるテンションで巻いてください。電動巻き上げは 300m の手前で自動的にストップします。残りの糸を手で巻いてください。



4.4 ボタンを押してください。どのボタンでも OK です。「ピー・ピー・ピー」とアラームがなり左のような表示になります。



4.5 自動的に表示が戻り、学習完了です。

他社 PE ライン 6 号・300m の場合、カウンターの誤差が 3% を超えて生じる場合があります。